

いしかわ 県薬レポート

2004、8 51

編集発行

金沢市広岡町イ25 10
(石川県薬事センター内)

社団法人 石川県薬剤師会
会長 徳久 和夫

目 次



- 第91回総会..... 2
- 第92回総会..... 2
- 会長表彰..... 2
- 徳久会長の叙勲を祝う会..... 4
- 平成15年度北陸調剤
情報セミナー..... 6
- 第1回薬局・薬剤師
特別研修会..... 7
- 日本薬剤師国民年金基金
の加入について..... 8

第 91 回 総 会

平成16年3月28日(日)金沢都ホテルにおいて第91回総会が開催され、第96回日本薬剤師会通常代議員会報告、次いで平成16

年度事業計画案並びに平成16年度歳入歳出予算案が賛成多数で可決した。

第 92 回 総 会

平成16年5月30日(日)金沢都ホテルにおいて第92回総会が開催された。冒頭、山崎昌、山本謙の2名の先生方のご冥福を祈り黙祷を捧げた。徳久会長の挨拶に続き、沓掛哲男参議院議員、木村博承石川県健康福祉部長の来賓祝辞があり、議事に入った。平成15年度会務並びに事業報告、歳入歳出決算報告が賛成多数で承認された。

懇親会の席上、酒屋誠一、坂上君子の両氏に日薬有功賞が伝達され、また瑞宝双光章を受章された竹田栄太郎氏、旭日双光章を受章された徳久和夫会長、薬事功労者厚生労働大臣表彰を受けられた永江典之氏、手取屋瑞子氏、文部科学大臣表彰(学校保健)を受けられた綿谷小作副会長の皆さま

の功績が称えられた。



第 92 回 総 会



会 長 表 彰

第92回総会に引き続き、同会場で永年にわたり石川県薬剤師会会員のため、また会の発展に多大な尽力並びに協力いただいた9名の方に対し、会長から表彰状と記念品

が贈られ、その功績を称えた。また、受賞者を代表して宮河哲夫氏から御礼の挨拶があった。



会長表彰受賞者の皆さん



会長表彰

平成16年度石川県薬剤師会会長表彰受賞者

- 泉 総 英 (開局薬剤師部会)
- 小 西 一 仔 (学校薬剤師部会)
- 西 尾 浩 次 (病院薬剤師部会)
- 宮 河 哲 夫 (病院薬剤師部会)
- 戸 田 よし子 (県庁勤務薬剤師部会)
- 砺 波 信 一 (県庁勤務薬剤師部会)
- 佐 倉 礼 子 (女性薬剤師部会)

- 東 田 晃 (加賀江沼支部)
- 勝 木 宏 (小松能美支部)



懇親会



(社)石川県薬剤師会役員名簿(平成16年度・17年度)

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
顧問	天 井 栄 博	常任理事	中 野 修 成	理事	直 田 弥 文
顧問	石 橋 弘 行	常任理事	北 嶋 浩 成	理事	手 取 屋 瑞 子
顧問	澤 西 啓 之	理事	三 浦 智 子	理事	丹 羽 靖 子
参 与	院 瀨 見 義 弘	理事	中 森 慶 滋	理事	高 田 泉
参 与	田 中 義 千 隼	理事	池 田 智 恵 子	理事	三 村 明 隆
参 与	泉 谷 勇 雄	理事	宮 本 謙 一	理事	南 賀 文 健
会 長	徳 久 和 夫	理事	泉 多 総 英	監 事	英 健 一 信
副 会 長	河 村 小 作	理事	高 森 健 一	監 事	酒 屋 利 栄
副 会 長	綿 谷 明 文	理事	松 浦 正 昭	議 長	大 原 一 朗
副 会 長	向 孝 次	理事	村 田 世 里 子	副 議 長	杉 原 忠 健
常 任 理 事	兼 田 春 生	理事	岸 原 聡 晃	日 薬 代 議 員	河 村 健 弘
常 任 理 事	中 村 正 人	理 事	東 田 晃 男	日 薬 予 備 代 議 員	院 瀨 見 義 弘
常 任 理 事	古 本 義 明	理 事	川 岸 康 男		

徳久和夫会長の叙勲を祝う会

今年4月、徳久和夫会長が旭日双光章を受章されました。永年にわたり薬剤師職能の推進と薬事衛生の向上に尽力された功績が高く評価されたものです。



そのお祝いの会が去る6月18日、ホテル日航金沢で行われました。各界から230余名の大勢の方々がお祝いに駆けつけ、たいへん盛大な祝賀会となりました。



徳久会長の

皆に聞いて欲し〜い話

島倉千代子の大ファンというだけではなく「島倉千代子命！」という会長のことは既に御存知のことと思う。

このたび叙勲の記念品（50周年CDセット）を島倉千代子自ら手渡しで頂かれたと云う名誉あるお話を拝聴した。

お千代さんのShowが金沢で開催されると必ず島倉事務所から連絡が有ると云うことである。

先日、金沢で美川憲一とコロッケのジョイントコンサートがあった時にも、その事務所から徳久会長のもとに電話が入った。その折に……こうこうこうで島倉千代子歌手生活50周年の記念CDセットを頂いたので「直接お千代さんから手渡しで頂けたらどんなに嬉しいだろうと思っている」と話したらOKとなったらしい。

Showが終わった後、楽屋へ奥様と二人で尋ねた。

ところがあれ程電話で話をつけておいたのにすぐさあさあどうぞではなかった。取り継ぎの人に名刺を頂きたいと言われ、かなり待たされた後、ようやくそこで本人に「実は叙勲の記念品としてCDを頂きたいと申し出たのです」と目録をみせたら納得してお千代さん自ら会長に手渡してくれたのである。

それから三人で写真を撮りルンルンであったとか。

なぜこんなにも『お千代さん命』なのかと伺うと、お千代さんが十周年の時は会長も十周年と云う。歩みが同じなのだ。会長にとっては浅からぬ因縁が感じられるのであるらしい。

この文であの会長が語られた熱き想いが充分伝わりきれないのが残念！

会長に、お時間と心に余裕がお有りの時は聞いてみて下さい。私に語って下さったのと同じ口調でお話し下さると思います。

三人で撮られたお写真が今、間に合わないのが残念です。又の機会にみせて頂きましょう。

その場に同席させて頂いたような三浦智子でした。



平成15年度 北陸調剤情報セミナー

日 時：平成16年3月7日(日) 13:30~17:00

会 場：金沢都ホテル地階2F セミナーホール

講演1 「後発品を理解するために」

講師：福井大学医学部附属病院薬剤部教授 政田 幹夫 先生

講演2 「天然薬物と漢方製剤の品質の管理」

講師：富山医科薬科大学和漢薬研究所薬学部門教授 谿 忠人 先生

平成15年度北陸調剤情報セミナーが北陸3県薬剤師会並びに病院薬剤師会、(株)ツムラの共催で、3月7日(日)金沢都ホテルで開催されました。

講演1では、政田先生が「後発品を理解するために」と題して講演された。

わが国で薬の経済性ばかりでなく、真の意味で後発医薬品の使用促進を実践できる環境(情報、行政の対応など)が整備される必要があること。国民全員で、日本の医療をどうするのかを考え十分な議論をすべきであり、医療人として後発医薬品を導入するにあたって何が課題で、何が必要かを考えてみるのが大切であると力説された。

先発品に比べ、後発品の承認申請時に必要な添付資料は生物学的同等性など限られたものだけだ。後発メーカーは原料の入手経路、定量法の精度、考えられる狭窄物質

などの情報を示す必要がある。また、未知の混合物があれば毒性試験を義務付けるべきで、先発品は不純物を含め毒性試験をしている。安定性試験や溶出試験の過酷試験において後発品の一部にバラツキや基準を満たさない製剤が認められる。生物学的同等性においても、生薬やワクチン、血液製剤などに品質面で未知の問題がかくれている。市販後長期間使用されている医薬品は安全かという問題でも、キノホルムは40年使われてスモンが発生したこと、緊急安全性情報が出る医薬品に発売後10年以上のものも多いことを指摘。塩酸バンコマイシンの後発品には体内動態の記載がないことなど、医薬品情報のメンテナンスが出来ていないところがある。情報のないものはただの化合物であるなど、多くの具体例を挙げながらそれらの問題点を提起された。

講演2では、谿先生が「天然薬物と漢方製剤の品質の管理」と題して講演された。その中で、中国の野生薬用資源の安定供給は大丈夫かという課題に対して、中国における甘草の栽培実験と従来の野生品との同等性評価を紹介された。

また、経口投与されたglycyrrhizin (GL)



総合討論



谿 忠人先生 政田幹夫先生

は腸内細菌の加水分解酵素により代謝され、glycyrrhetic acid (GA) として吸収される。このように、甘草含有成分と血中移行成分は異なるため、甘草のbio-assayには経口投与実験が不可欠である。腸内細菌の働きは併用薬剤の影響を受けるなどからも、エキ

スを細胞にin vitroで振りかけた実験には限界があることを紹介された。

また、天然薬物、それを原料にした漢方製剤の品質規格は大丈夫かという課題に対し、多成分系薬剤の全体をプロファイルとして多変量解析する方法や個々に煎じる煎液と対比して漢方エキス製剤の品質管理の基本を紹介された。

その中で、生薬、方剤を煎じる過程の化学変化の具体例として、柴胡や黄芩を例に、容器の材質・形状(蓋の有無)、水量・水質・水温・熱源・加熱時間、生薬刻みの大きさなどで抽出物が変わることを示された。

森 正昭 記

平成16年度 第1回「薬局・薬剤師特別研修会」

日時：平成16年9月23日(祝・木)

会場：北陸大学薬学別館

アネックスファーム(1階)

司会 石川県薬剤師会 理事 直田 弥丈

受 付(12:30~13:00)

ビデオ上映(12:30~)

会長あいさつ(13:30~) 石川県薬剤師会 会長 徳久 和夫

講演(13:40~) 座長 石川県薬剤師会 開局部会長 中村 正人

「薬歴管理と服薬指導」

~すぐに役立つ保険業務のポイント~

講師 日本薬剤師会 常務理事(保険業務指導担当) 飯島 康典 先生

◆◆◆◆ コーヒーブレイク(15:10~15:30) 1階カフェテリア ◆◆◆◆

質疑応答(16:30~)

閉会あいさつ(17:00) 石川県薬剤師会 副会長 河村 健

日本薬剤師国民年金基金 ご加入のすすめ

9月と10月は日本薬剤師国民年金基金の加入促進月間です。

老後の安心とゆとりを ————— 国民年金基金の加入で！

国民年金と国民年金基金は老後生活のよりどころ

国民年金基金は、国民年金に上乘せる公的年金制度であるため、私的年金（郵便局の簡易保険・生命保険会社の個人年金・薬剤師年金）に比べて断然有利です。

※下表をご参照ください。

■各種年金制度の比較

		国民年金基金	薬剤師年金	一般の個人年金 (簡易保険・生命保険会社)
新規加入者に 係る予定利率		1.75%	1.5%	1.5%
税 制 上 の 取 扱 い	掛金・ 保険料	全額が社会保険料控除の 対象となる (最高で年間81万6千円 まで所得控除できる)	所得控除はできない	最高で年間5万円(地方 税は3万5千円)まで所 得控除(生命保険料控除) できる
	受け取る 年金	雑所得として課税される が、公的年金等控除が摘 要され、税金が大幅に軽 減される。	雑所得として課税される	雑所得として課税される

(平成16年4月現在)

- 日本薬剤師国民年金基金にご加入できるのは、薬局又は一般販売業に従事されている国民年金の第一号被保険者の方です。
- 掛金は完全積立方式で積み立てられています。
- 掛金は全額社会保険料控除の対象となり、受け取る年金は公的年金等控除が適用されます。

お申し込み・お問い合わせ先

日本薬剤師国民年金基金
〒170-0005
東京都豊島区南大塚2-10-1
フリーダイヤル 0120-570036
FAX 03(3942)7257

原稿を募集しています。

「県薬レポート」では、この小冊子をより一層愛されるものにしたいと願って、読者の皆様から広く原稿を募集しています。

テーマや内容、体裁は自由です。評論、随筆、意見、提言、店頭体験談、趣味の話、詩、短歌、俳句、川柳、或はマンガ、イラスト、カット、写真等々何でも結構です。ただしあまり長いものは御遠慮の程……。

用紙や宛先等は下記のとおりです。

用紙：400字詰原稿用紙又は八ガキ

※切：特に設けていませんいつでもどうぞ

宛先：金沢市広岡町E25-10

社団法人石川県薬剤師会内

その阿：採否は編集係におまかせ下さい。なお、いただいた原稿はお返しできませんのでご了承下さい。

「県薬レポート」編集係

編集員：亀田 実、五味ひろ子、茶谷美年子、
中野 修、三浦 智子、森 正昭

石川県薬剤師会ホームページのアドレス

<http://www2 icnet or jp / isiyaku/>

eメール・アドレス

isiyaku@plaza-woo.jp